

話題の NEW アイテムを速攻チェック

# Race Chip

レースチップ

問：レースチップジャパン  
http://racechip-japan.com  
tel.0555-75-2468  
ショッピングサイトでの購入も可能  
→ http://racechip-japan.my-store.jp

## 安全で ハイコストパフォーマンスな パワーアップツール

コンピュータチューニングのトレンドは、もはやサブコンを抜きにして語ることはできない。欧米のチューニング・シーンにおいても爆発的なヒットを誇るサブコンは、数多くのメーカーが性能競争を繰り広げている真っ最中だ。

欧米を中心に世界 45 カ国に販売ディーラーを展開する『レースチップ』は、そうした流れの中心にいても良い、注目のメーカーだ。その日本正規販売を司るのがレースチップジャパンということになる。

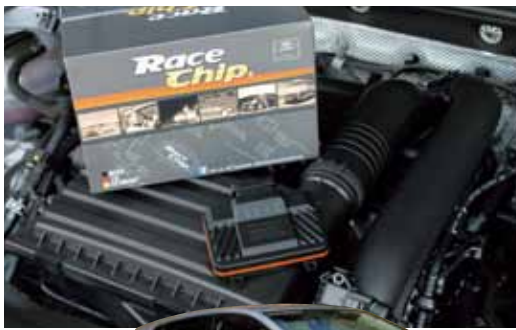
車両本体側のデータに手を加えずに、ハーネスの追加だけでプログラミングマップを変更し、その車両が潜在的に持つ最大設定値までパワーとトルクを向上させることができるサブコンピュータ。車検整備などの工場入庫時には簡単に取り外すことができ、車両の改造が必要ないところもその普及に大きく拍車がかかっている要因だ。レースチップは、アジア圏でも、マレーシアを中心にした 8 カ国間で車両適合情報のネットワーク体制が構築されており、適合情報などのフィードバックも随時新しいものへと更新されている。そうしたバックアップ体制によって、車両側に負担をかけずに「確実に安全な、パワーアップを行うことができるようになっている。

弊誌取材班は、ゴルフ TSI トレンドラインにレースチップの最上級モデル『アルティメット』を装着して実走テストを行ってみた。105 馬力を発生する 1.2ℓ直噴ターボ・エンジンが、レースチップの装着によってどのように変化するのか、とても興味深いテストランを行うことができた。装着だけで 136 馬力までパワーが向上し、明らかに乗りやすさが増した印象。とくに低速域でのトルクが増えてレスポンスも良くなった。高速道路での加速域でもその傾向は顕著で排気量が増したような印象となった。装着後にエラー表示が出ることもまったくなく、見た目に変化のない TSI トレンドラインが元気な走りもできるキャラクターに変貌した。

**Golf 7 R に装着で  
280PS/380Nm が  
336PS/482Nm にアップ!!**



日本語で手順画像付きの詳細な取り付け説明書も同梱。日本ディーラーならではの対応だ。



今回のテスト車、ゴルフ TSI トレンドラインにはアルティメットタイプを装着。ロングランと街中走行のフィーリング向上を確認できた。



### ■適合車種

THE BEETLE[1.2TSI/2.0TSI]、EOS[2.0T]、GOLF4/5 R32、GOLF5 GOLF VARIANT[1.4TSI]、GOLF5[1.4TSI]、GOLF5 GOLF VARIANT[1.4GT TSI]、GOLF VARIANT[1.4TSI]、GOLF5 GOLF VARIANT[2.0GT/TSI]、GOLF5[2.0GTI Edition30]、GOLF6 GOLF VARIANT[1.2TSI]、GOLF6 GOLF VARIANT[1.4TSI]、GOLF6 GOLF VARIANT[2.0TSI]、GOLF6[2.0GTI]、GOLF6 R、GOLF6[2.0GTI Edition35]、GOLF7 GOLF VARIANT[1.2TSI]、GOLF7 GOLF VARIANT[1.4TSI]、GOLF7[2.0GTI]、GOLF7 R、GOLF TOURAN[1.4TSI]、JETTA 1K5[1.4TSI]、JETTA 1K5[2.0TSI]、PASSART[1.4TSI]、PASSART[1.8TSI]、PASSART[2.0T]、PASSART/PASSART CC[2.0TSI]、POLO/CROSS POLO[1.2TSI]、POLO[1.4TSI]、POLO[1.4 Blue GT]、SCIROCCO[1.4TSI]、SCIROCCO[2.0TSI]、SCIROCCO R、SHARAN[1.4TSI]、TIGUAN[1.4TSI]、TIGUAN[2.0TSI]、TOUAREG[3.0V6 TSI Hybrid]

※詳細の適合については HP(<http://racechip-japan.com>) にて確認のこと。



- 価格：
- ▶ Standard 3万円(税別)～
  - ▶ Pro2 6万円(税別)～
  - ▶ Ultimate 7万円(税別)～

## ●スタンダード、プロ2、アルティメットの3タイプを設定

レースチップは、それぞれ性能別に3グレードを設定。最もお手頃価格の「Standard」タイプは、最大25%の出力向上と、最大20%のトルク向上を実現。その上級タイプとなる「Pro2」タイプは、最大30%の出力向上と最大20%のトルク向上を可能に。そして最上級の「Ultimate」タイプは、最新型 ARIM 社製 Cortex III (48MHz)32ビットプロセッサを内蔵し、31%の出力向上と最大26%のトルク向上をもたらす高性能タイプとなっている。



基板の盤面にはフッ素コーティングが施されており、防水や絶縁処理などにも配慮された高品質な設計。



ブーストセンサーカプラーに割り込ませる。カプラーは純正同等品を使用しているため安心だ。



本体ハーネスの取り付けは完全カプラーオンで終了するため、特別な工具などは必要ない。



本体は、簡単に固定できる箇所が見つからなかったため、汎用のスターを使ってしっかりと固定してもらった。



フォルクスワーゲンのこのタイプは、バッテリーのプラス端子から電源を取る必要がある。



割り込ませるハーネスを接続。接続ハーネスは、防水性に優れ業界内でも広く採用されている FCI コネクタを採用。



とりあえず配線をつないだ状態。これらをタイラップできちんと固定しておく。次に本体の固定位置を考える。

## 装着完了!



やや奥の方だが、本体をきちんと固定できた。ここまでトータル30分もかからない作業だった。

### NEW ITEM!!

## アクセルレスポンスコントロール

価格：3万2000円[税別]



レースチップから、待望のスロコンユニットも新登場!!「アクセルレスポンスコントロール」は、レースチップのサブコンとも相性が良い、新世代のスロットルコントローラー。ECOモードから、サーキット走行に適したスポーツプラスモードまで、ワンタッチで切り替えができ、それぞれのモードで2段階の合計6段階調整が可能だ。

